

研究課題：当院における事故予防の取り組みに関する検討

1. 研究の目的

不慮の事故に伴う子どもの死亡者数は減少傾向ですが、依然として死因の上位を占めています。事故予防は重要視されていますが、いつ、どこで、どのように行われているか詳細な報告がありません。当院救命救急センター PICU/HCU に入院又は ER にて診察を行った外因性疾患（交通事故や転落による頭部外傷、異物の誤飲、やけどなど）の患者様に対して行った事故予防の取り組みに関する分析、検討を行います。

2. 研究の方法

2018 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日に外因性疾患をきっかけに当院救命救急センター PICU/HCU に入院又は ER にて診察を行い、事故予防を行った患者様を対象とします。診療録から、性別、年齢、受診時間、受診方法、受傷場所、受傷した原因、受傷時周囲に誰が居たか、受診時の意識の状態、最終的な診断名、転帰の情報を調べてまとめます。

3. 研究期間

2024 年 5 月(倫理委員会で承認を得られた日)から 2026 年 3 月までです。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

性別、年齢、受診時間、受診方法、受傷場所、受傷した原因、受傷時周囲に誰が居たか、受診時の意識の状態、最終的な診断名、転帰の情報を、カルテの記載から調べまとめます。個人情報は一切含まない情報が論文内に掲載されることがあります

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：救急診療科 科長兼部長 植田 育也

研究分担者：集中治療科	医員	山下 雄平
集中治療科	医員	末永 祐太
集中治療科	医員	佐藤 充晃
集中治療科	医員	白川 隆介
集中治療科	医長	中村 文人
外傷診療科	科長	荒木 尚
看護部	看護師	荻野美和子
看護部	看護師	小堀萌華
看護部	看護師	堀口沙希
看護部	看護師	漆谷真純
看護部	看護主任	細井千晴
看護部	看護師長	細渕宏美

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024 年 8 月 31 日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）